

「お互いさまタクシー」通信 第21号

住民同士の支え合い活動で、安心して 住み続けられる町会に

一昔前には、となり近所の付き合いや家庭内での助け合いが自然に行われていました。近年、地域住民の高齢化や人口減少によってその基盤が弱まっています。

松本市では、身近な人と人とのつながりがより一層求められる「地域共生社会」の実現を目指しています。行政のサービスだけでは解決が難しい課題に対しても、地域住民が主体的に世代を超えてつながり、「孤立させず、地域として助け上手・助けられ上手である」関係の構築が求められています。

町会では、「住民の支え合い・助け合い活動に関するアンケート調査」を実施しました。高齢者や日常生活に困難を抱える方々が、安心して住み続けられる町会になるために、どのような支え合い・助け合い活動ができるのか、地域住民が主体となって考えて行きたいと思います。

今後の予定

11月21日	第45回茶話会 出前ふれあい教室
12月19日	第46回茶話会 ふれあい会食会
12月20日	第27回推進委員会
1月16日	第47回茶話会

<詳しくは、回覧をご覧ください>

FB「松本市放光寺町会」



活動内容は、フェイスブック「松本市放光寺町会」で紹介しています。

☆☆☆私たちは移動支援「お互いさまタクシー」を応援しています☆☆☆

提案します

木のある暮らし

大蔵木工株式会社 松本市宮淵1-1-18
一級建築士事務所・総合建築業・木材業・宅地建物取引業
TEL 0263-32-1960 FAX 0263-32-1966
<http://www.mcci.or.jp/www/ookura/>

信濃屈指の厄除観音

随時祈禱・御守・供養受付



松本 放光寺

松本市城山 身にやくばらい
☎(0263)32-8981
<http://www.houkouji.com>

茶話会を開催しました

原則として、毎月第3金曜日の10時より茶話会を開催しています。

第43回茶話会(9月13日)は町会敬老会の関連行事として開催し、中村雅彦さん(元わさびーず)によるミニコンサートを楽しみました。第44回(10月15日)では、城山老健施設による「歌うことで脳が若返る！音楽療法」で懐かしい曲を一緒に歌いました。

11月21日の第45回では地区福祉ひろばの出前ふれあい健康教室(いきいき百歳体操など)を、12月19日の第46回茶話会では町内「松葉家」にてふれあい会食会を行う予定です。ぜひ、ご参加ください。



「お互いさまタクシー」の利用説明会を開催します

10月21日に続き、11月20日(木)、12月10日(水)の午前10時より1時間程度、利用登録から利用方法までの説明会を、公民館で開催します。詳しくは回覧でお知らせします。どなたでも、気軽にご参加ください。

送迎が必要な方には、お互いさまタクシーもご用意いたします。

「お互いさまタクシー」の利用方法

<松本市補助事業の対象となる乗車方法>

電話で自宅にタクシーを呼ぶ。「お互いさまタクシー」チケットを利用することを伝える。
【アルピコタクシー配車センター (0263-75-1181)】
タクシーに乗車し、同乗者の自宅を回りながら、目的地に行く。
降車時に、タクシーチケットに料金と利用者名を記入し、利用者負担金1,000円を支払い、**福祉100円バス証を提示**する。
利用料確認のため未収書を受け取る。
※利用者負担金は、同乗者で負担ください
(4人なら一人あたり250円)

帰宅時は、乗車したい場所にタクシーを呼び、行きと同様、降車時にタクシーチケット、負担金1,000円および**福祉100円バス証を提示**する。
同乗者の自宅を回りながら、帰宅する。

※タクシーチケットは、地区長を通じてお申込みください。
※福祉100円バス証の対象者でなくても、交通弱者の利用は可能です。



秋の交流会で応援バザーを実施しました

10月5日(日)の町会「秋の交流会」に併せて、「お互いさまタクシー」応援バザーを、公民館内とグラウンドで開催しました。衣類、陶器、日用雑貨、食料品、電気製品など397点が出品され、総売り上げは38,785円でした。売り上げは「お互いさまタクシー」基金に寄付させていただきました。多くの方々に、ご協力、応援いただきありがとうございました。

